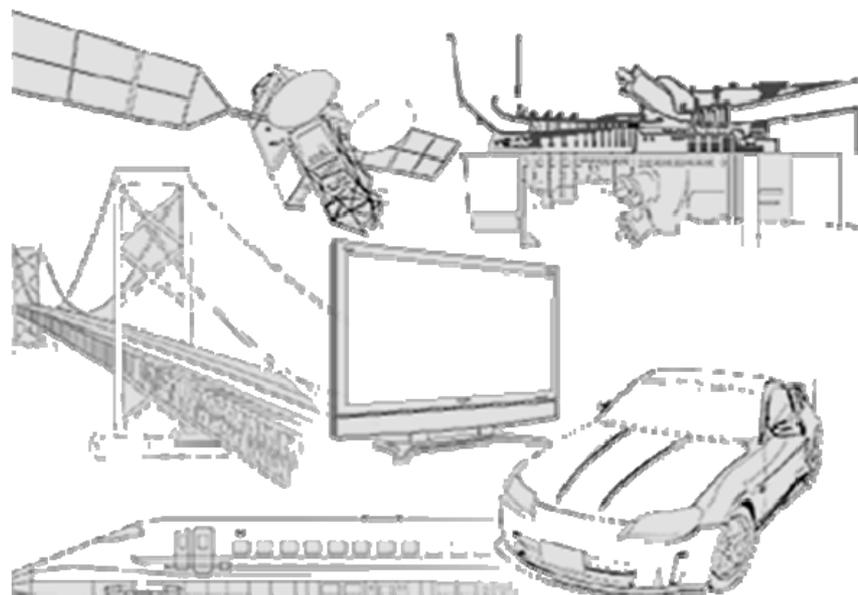


# 2011年3月期 第2四半期 決算

トーカロ株式会社 【3433】

2010年11月9日【火】



# 会社概要

# 会社データ



## トーカロ株式会社

	溶射	T D	ZAC	PTA
■ 本社	: 神戸市東灘区深江北町4丁目13番4号			
■ 代表者	: 代表取締役社長 町垣 和夫			
■ 設立	: 1951年7月(東洋カロライジング工業)			
■ 資本金	: 26億5,882万3千円(2010年3月末現在)			
■ 売上高	: 169億79百万円(2010年3月期)			
■ 経常利益	: 23億51百万円(2010年3月期)			
■ 当期純利益	: 14億2百万円(2010年3月期)			
■ 事業内容	: 溶射を中心とした表面改質			
■ 従業員数	: 673名(臨時従業員含2010年9月末、前期末比9名増)			



# 連結子会社データ

**JCC**

## 日本コーティングセンター株式会社(JCC)

**PVD**

- 本社 : 神奈川県座間市小松原1-43-34
- 代表者 : 代表取締役社長 山根 省三
- 設立 : 1985年4月1日
- 資本金 : 50,000千円(2010年3月末現在、当社出資比率:100%)
- 売上高 : 12億4百万円(2010年3月期)
- 経常損益 : △94百万円(2010年3月期)
- 当期損益 : △51百万円(2010年3月期)
- 事業内容 : PVD(物理蒸着法)処理を中心とする表面改質
- 従業員数 : 131名(臨時従業員含2010年9月末、前期末比4名増)



注：2004年9月9日付で当社子会社となりました。2006年5月1日に当住所に移転しました。

**TOCALO XT**

## 東華隆(広州)表面改質技術有限公司 TOCALO & HAN TAI CO., LTD.

**溶射**

- 本社 : 广州市萝岗区永和镇禾丰二街9号511356
- 董事長 : 北秋 廣幸(ト一カ口株式会社取締役営業副本部長)
- 設立 : 2005年4月
- 資本金 : 4百万米ドル(2010年3月末現在)
- 事業内容 : 溶射を中心とした表面改質
- 従業員数 : 71名(2010年9月末現在)



# 沿革【成長の軌跡】

売上  
(百万円)  
30,000

創 生 期

発 展 期

経常利益  
(百万円)

- ① ( 1958. 2 ) 金属溶射部門の研究開始
- ② ( 1960. 10 ) 溶射部門の本格営業開始
- ③ ( 1971. 3 ) 神戸工場にプラズマ溶射装置導入
- ④ ( 1987. 7 ) 明石工場にVPSを導入
- ⑤ ( 1990 . 9 ) 商品開発部を溶射技術開発研究所に改組
- ⑥ ( 1996.10 ) 株式店頭公開
- ⑦ ( 1999.10 ) 外国企業からの買収攻勢を受ける
- ⑧ ( 2001. 1~3 ) JAFCO SIGが公開買い付け
- ⑨ ( 2001. 8 ) JAFCO SIGと合併、新会社発足
- ⑩ ( 2003.12 ) 東証二部再上場
- ⑪ ( 2004. 9 ) JCC(日本コーティングセンター)の全株取得
- ⑫ ( 2005. 3 ) 東証一部に指定替え

子会社  
トーカロ

25,000

20,000

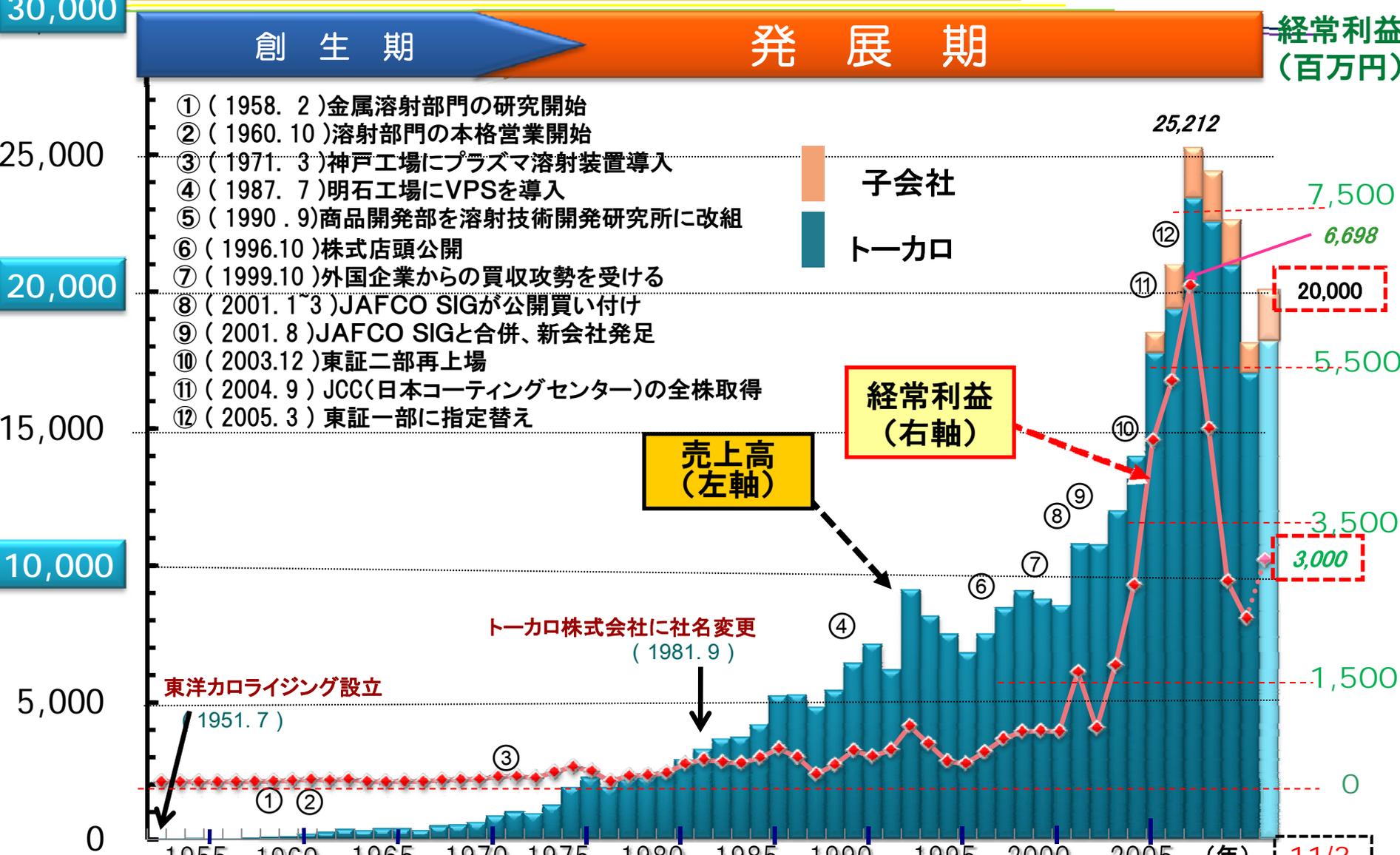
15,000

10,000

5,000

0

(注1) 1990年度は決算期変更のため、9ヶ月決算 (注2) 2001年度は合併初年度の当社の実績数字に実質上の存続会社である旧トーカロの最終事業年度末日の翌日から合併期日の前日までの実績数字を合算して記載 (注3) 2005年度から連結決算 (2005/3期のみJCC0.5年分)



売上高  
(左軸)

経常利益  
(右軸)

トーカロ株式会社に社名変更  
(1981.9)

東洋カロライジング設立  
(1951.7)

11/3  
予想

## 溶射の原理

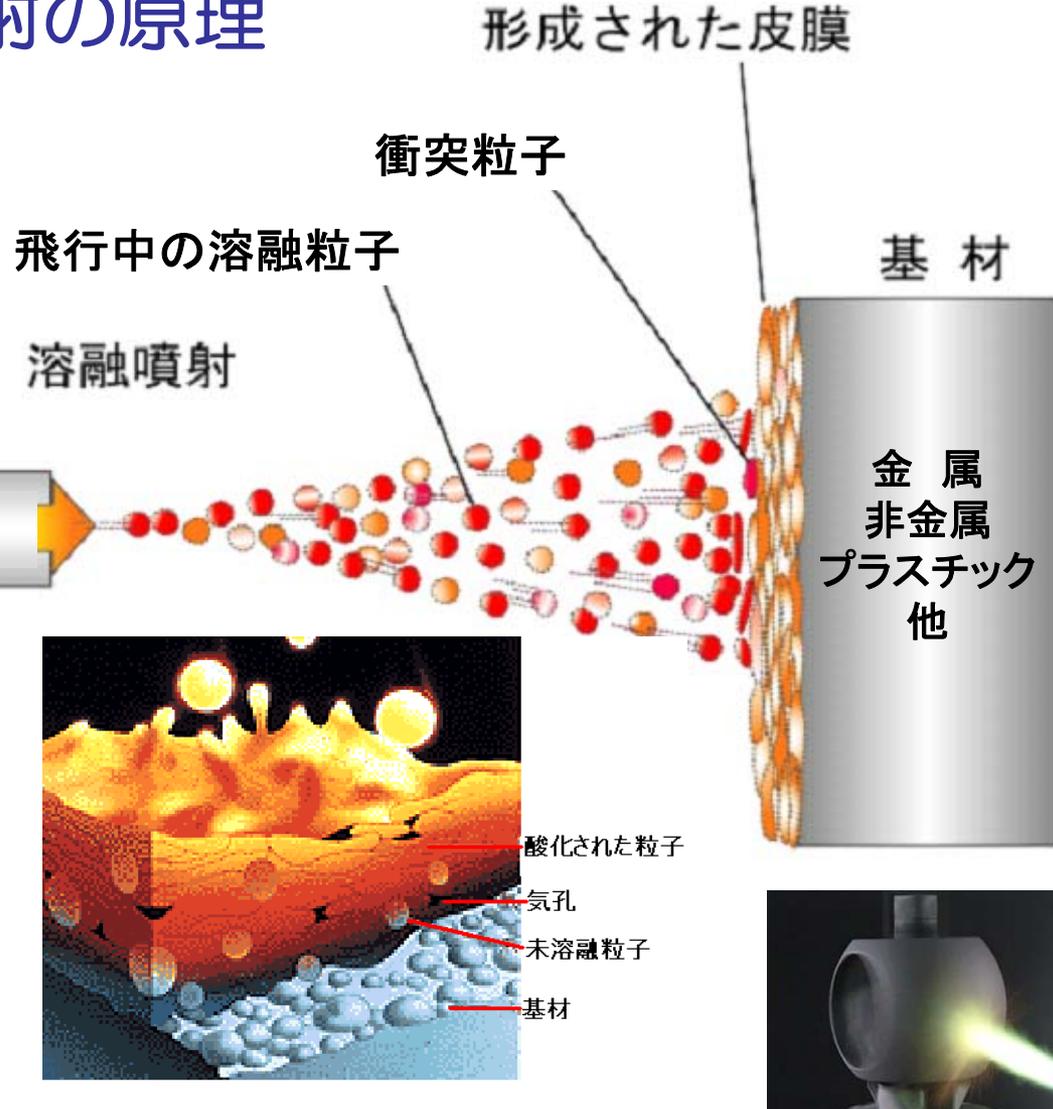
(溶射材料)

金属  
合金  
サーメット  
セラミックス

溶射ガン

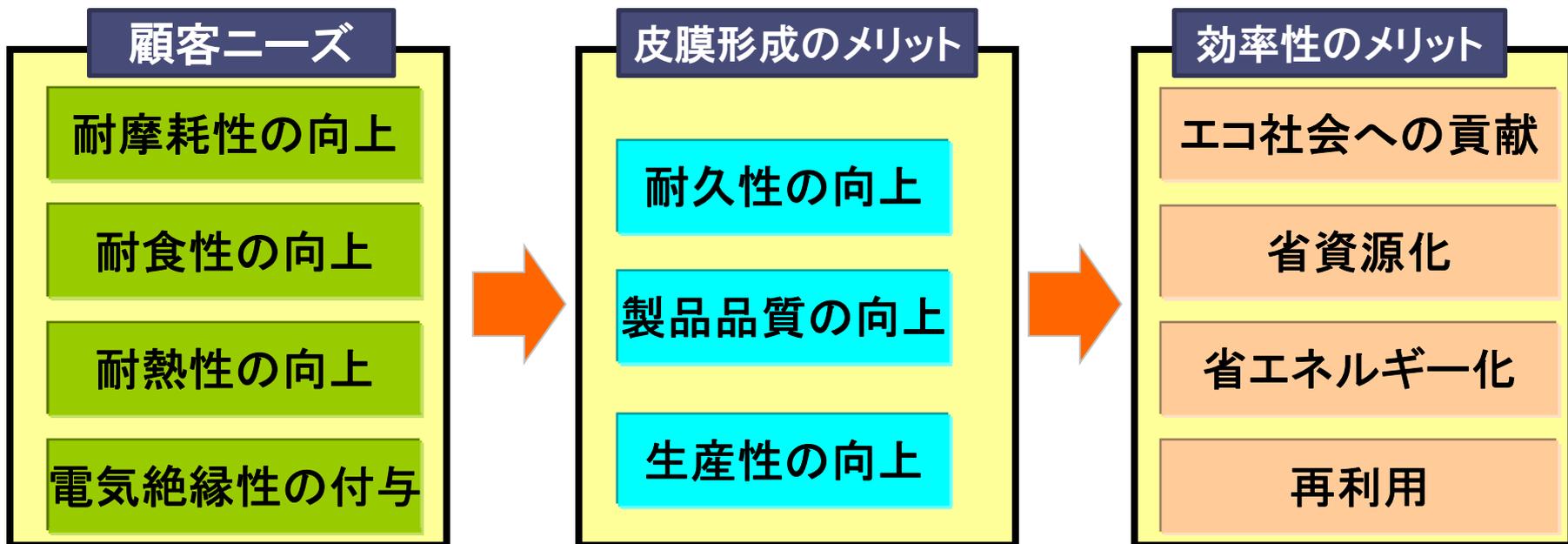
(熱源)

燃焼フレイム  
プラズマ

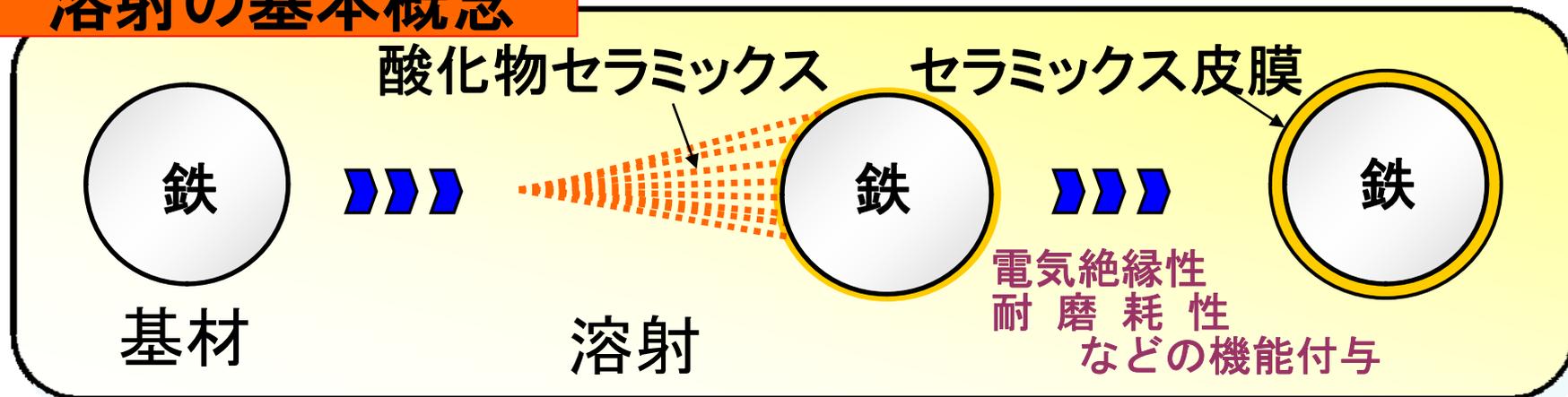


# 表面改質

## 効率、機能、品質アップに



## 溶射の基本概念



# 需要はあらゆる産業に

数 $\mu\text{m}$ の薄膜からmm単位の厚膜までカバー

機械的機能

熱的機能

電気的機能

化学的機能

顧客ニーズに応じたソリューションの提供

産業界のニーズ

省力化・省エネ化・高効率化

先端産業

エレクトロニクス

航空・宇宙

原子力

医療

基幹産業

鉄鋼

石油化学

紙・パルプ

繊維

自動車

電力

造船

機械

ポンプ・バルブ

# 溶射適用例

電気絶縁ベアリング



高速鉄道



新幹線トラクションモータ用

風力発電



風力発電(大型ベアリング)

# 溶射適用例

## 鉄鋼分野



イメージ図

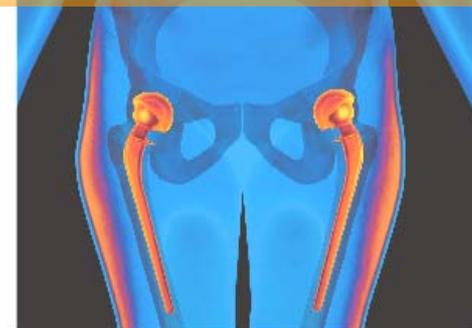
炉内ロール(ハースロール)



イメージ図

めっき浴中ロール  
(シンクロール)

## 医療・生体部品



イメージ図

人工骨

## 製紙分野



イメージ図

溶射中  
製紙ロールへのWCサーメット溶射

## 電力分野

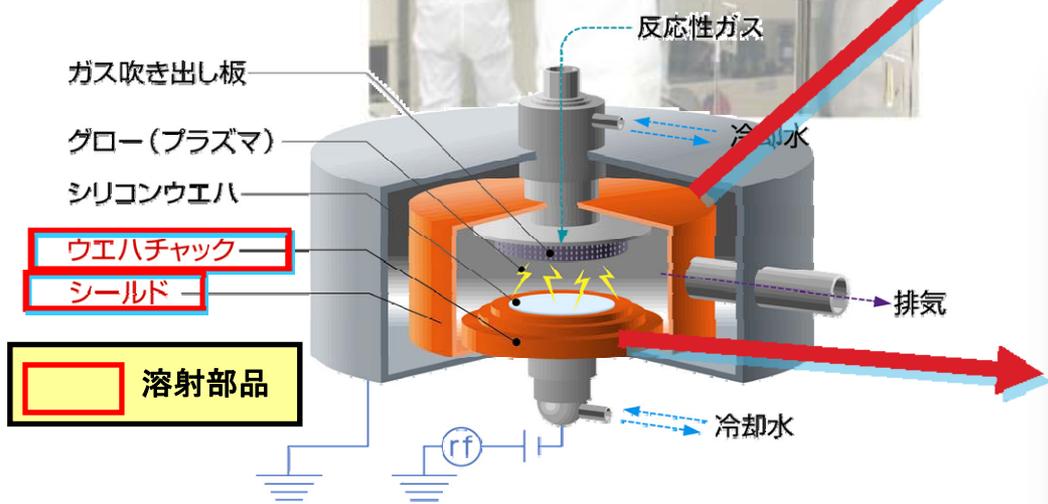


イメージ図

ガスタービン

# 溶射適用例

## 半導体製造装置用

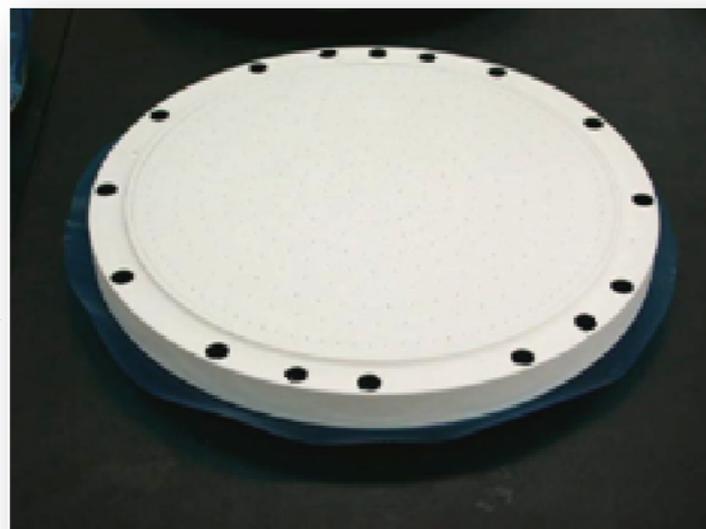


### 半導体製造用エッチャー



### デポシールド

イメージ図



イメージ図

2011年3月期 第2四半期決算

# 2011年3月期 第2四半期決算

(単位：百万円)

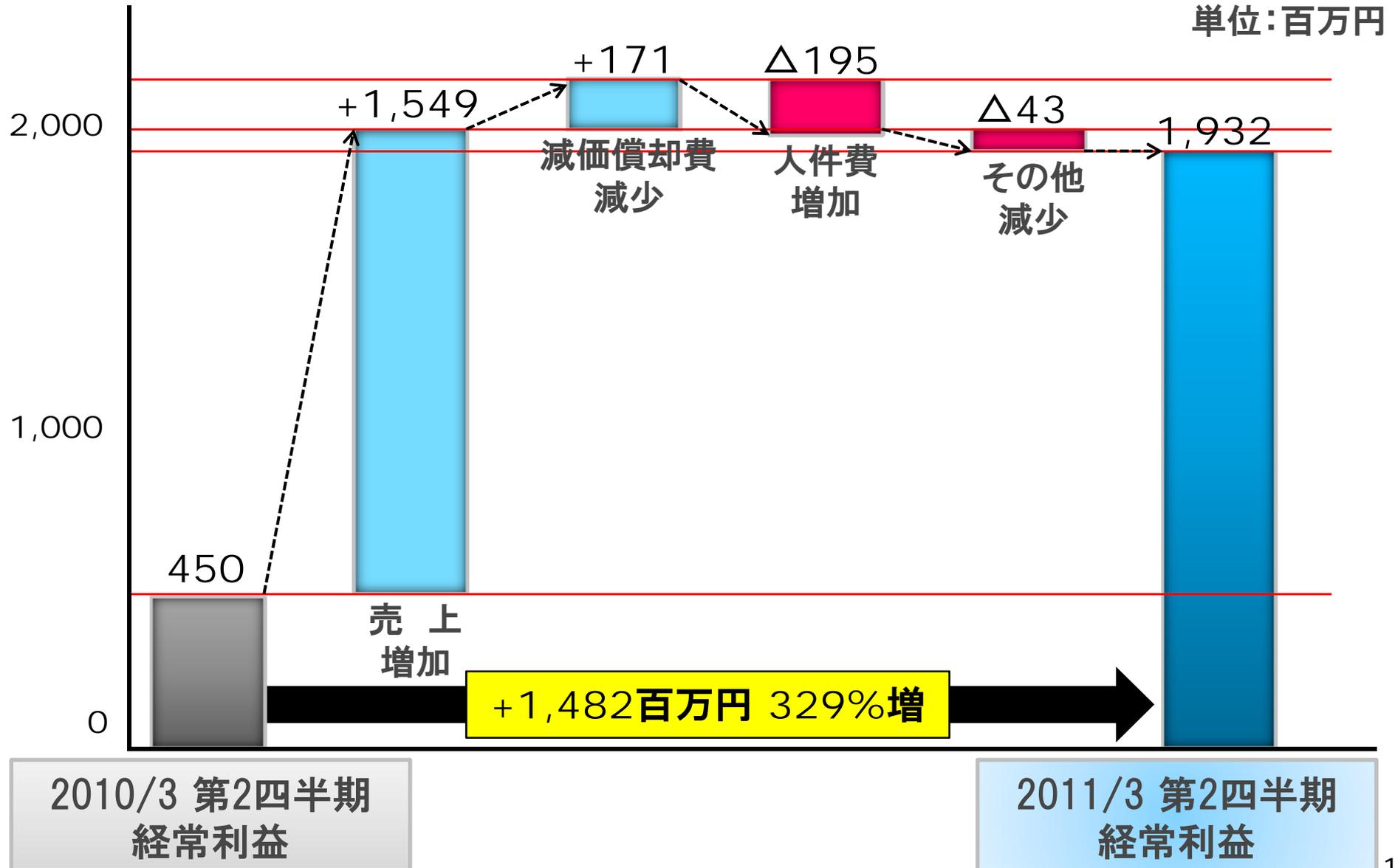
	2010/3期 2/四期	2011/3期 2/四期	前年同期比	
			金額	%
売上高	8,245	10,857	2,612	31.7
営業利益	394	1,892	1,497	379.3
経常利益	450	1,932	1,482	329.3
税引前利益	468	1,952	1,484	316.8
四半期純利益	221	1,162	941	424.3

注：百万円未満の端数は切り捨てております。

注：当第1四半期から東華隆を連結の範囲に含めております。

# 2011年3月期 第2四半期決算 損益比較分析

単位：百万円



# 2011年3月期 第2四半期決算 進捗状況

(単位：百万円)

	2011/3期 2/四期	2011/3期 上期予想	上期 達成率	2011/3期 年度予想	年度 進捗率
売上高	10,857	9,800	110.8%	20,000	54.3%
経常利益	1,932	1,450	133.3%	3,000	64.4%
四半期純利益	1,162	870	133.7%	1,800	64.6%

注：百万円未満の端数は切り捨てております。

注：当第1四半期から東華隆を連結の範囲に含めております。

# 2011年3月期 第2四半期決算 部門別売上高

いつも、最先端。



(単位：百万円)

	2010/3 2/四期	2011/3 2/四期	前年同期比	
			金額	%
溶射加工	<b>6,981</b>	<b>8,985</b>	<b>2,003</b>	<b>28.7</b>
半 導 体 ・ 液 晶	1,661	3,542	1,881	113.3
産 業 機 械	2,082	1,931	△151	△7.3
鉄 鋼	1,061	1,407	345	32.6
そ の 他	2,176	2,104	△72	△3.3
TD部門	<b>302</b>	<b>400</b>	<b>98</b>	<b>32.6</b>
ZAC部門	<b>300</b>	<b>306</b>	<b>5</b>	<b>1.8</b>
PTA部門	<b>186</b>	<b>208</b>	<b>21</b>	<b>11.5</b>
その他	<b>473</b>	<b>956</b>	<b>483</b>	<b>102.1</b>
売上高合計	<b>8,245</b>	<b>10,857</b>	<b>2,612</b>	<b>31.7</b>

注：百万円未満の端数は切り捨てております。

注：当第1四半期から東華隆を連結の範囲に含めております。

# 半導体・液晶分野売上推移 (2001年3月～)

(単位:百万円)

10,000

9,000

8,000

7,000

6,000

5,000

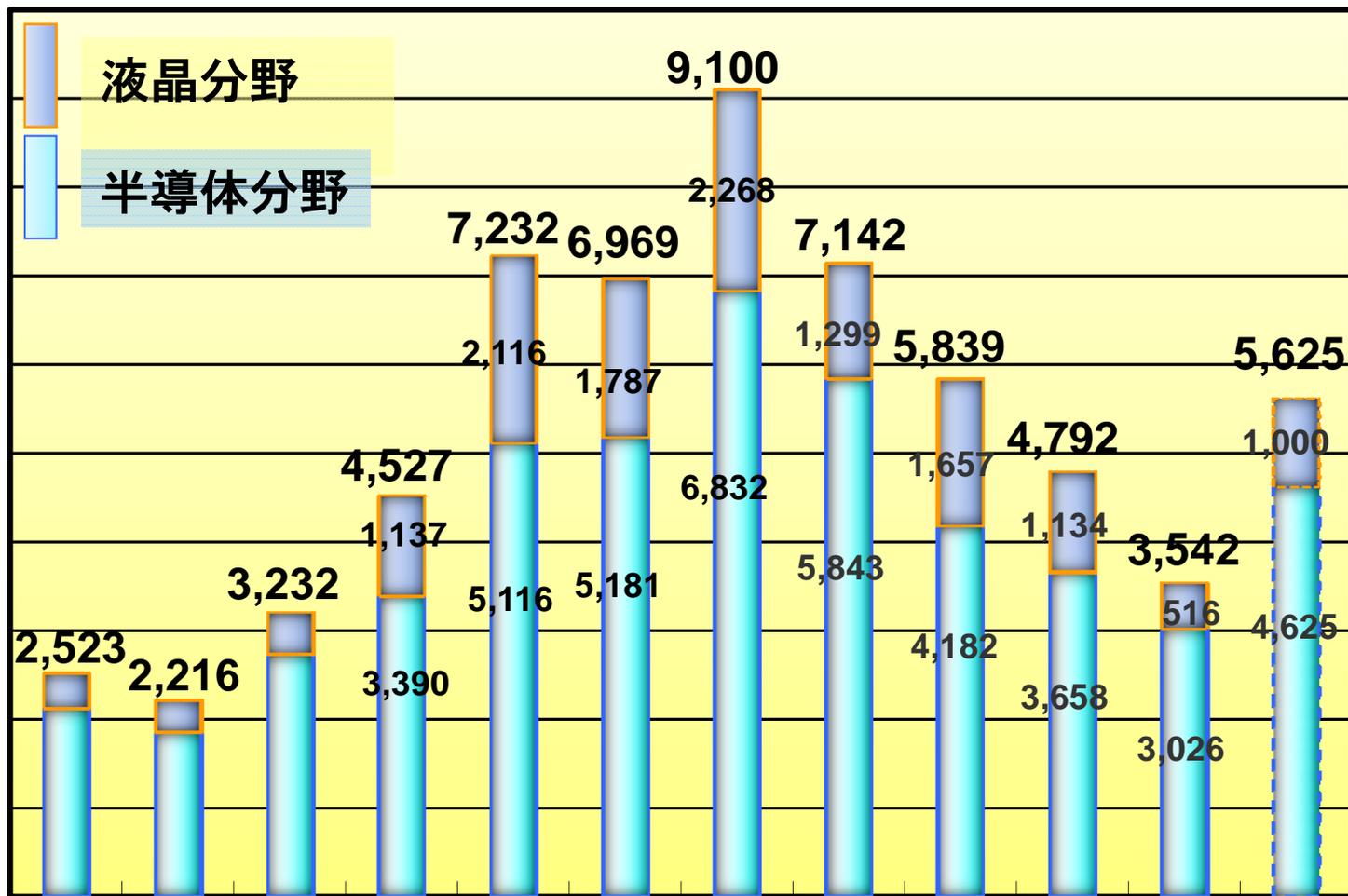
4,000

3,000

2,000

1,000

0



11/3 第2四半期  
11/3 予想

# 2011年3月期 第2四半期決算 貸借対照表

いつも、最先端。

TOCALO

(単位：百万円)

科目	2011/3 2/四期	前期末比		科目	2011/3 2/四期	前期末比	
		金額	%			金額	%
現預金	6,238	1,641	35.7	仕入債務	2,555	591	30.1
売上債権	7,204	620	9.4	有利子負債	1,513	231	18.1
棚卸資産	1,083	157	17.0	その他流動負債	3,008	891	42.1
その他	510	△14	△2.8	その他固定負債	1,368	△74	△5.1
流動資産計	15,037	2,404	19.0	負債合計	8,447	1,639	24.1
有形固定資産	11,173	276	2.5	資本金	2,658	0	0
無形固定資産	397	33	9.2	資本剰余金	2,293	0	0
投資その他	449	△321	△41.7	利益剰余金他	13,658	753	5.8
固定資産計	12,020	△11	△0.1	純資産合計	18,610	753	4.2
資産計	27,057	2,393	9.7	負債・純資産計	27,057	2,393	9.7

注：百万円未満の端数は切り捨てております。

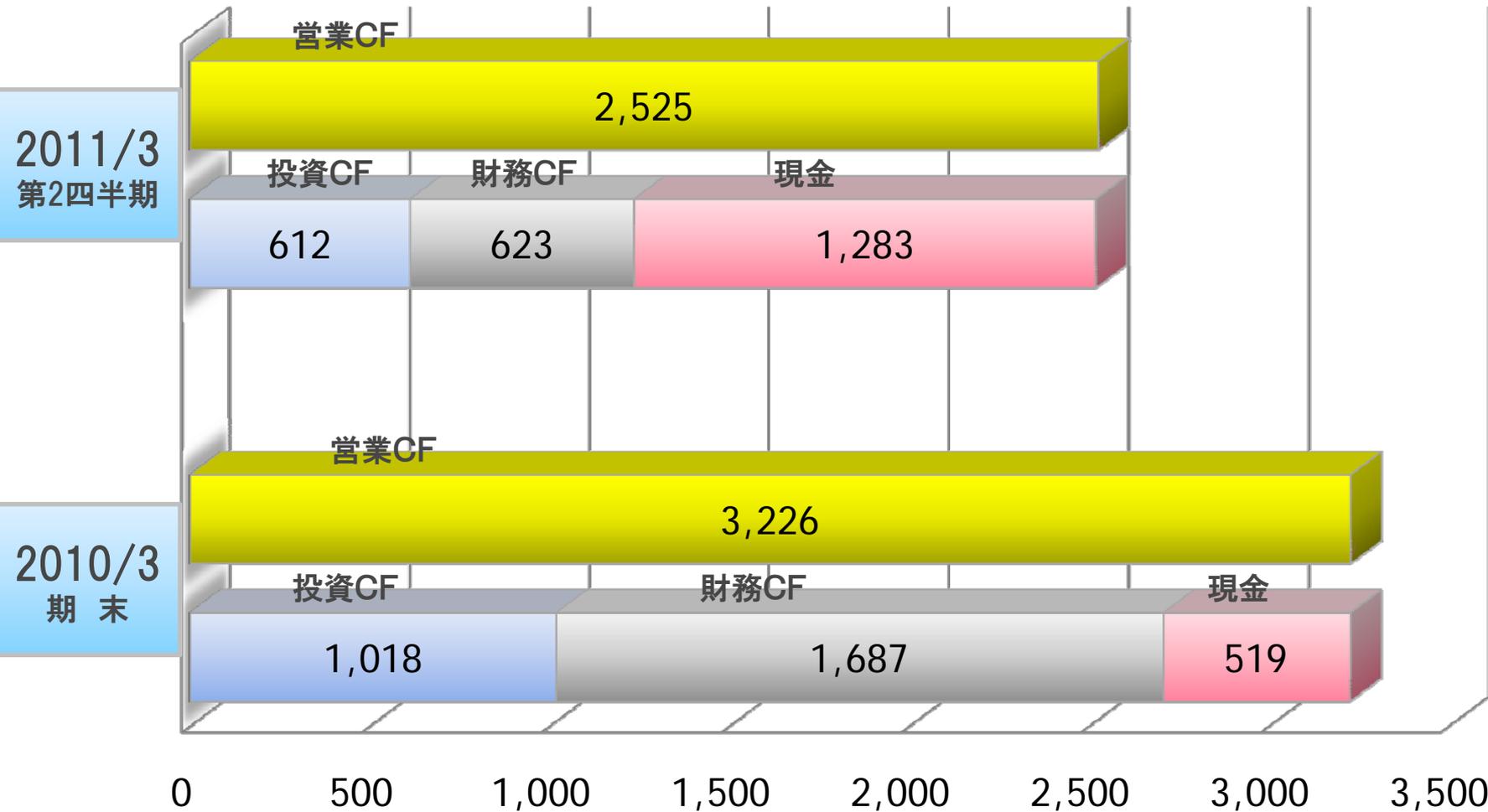
注：当第1四半期から東華隆を連結の範囲に含めております。

# 2011年3月期 第2四半期 キャッシュ・フロー 推移

いつも、最先端。



単位：百万円

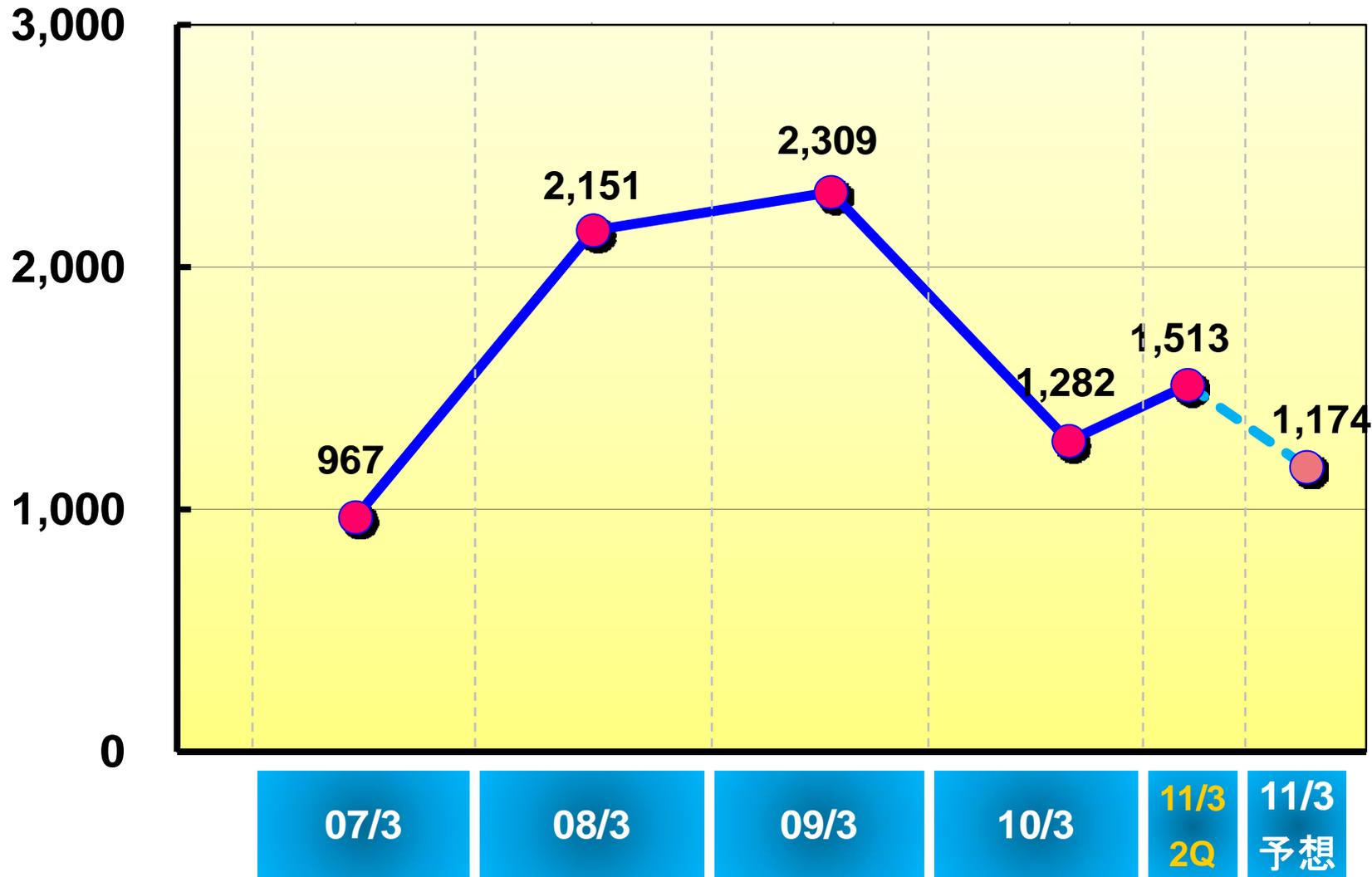


現金及び  
現金同等物

11/3期 第2四半期残高	10/3期 期末残高	増減
5,938	4,655	1,283

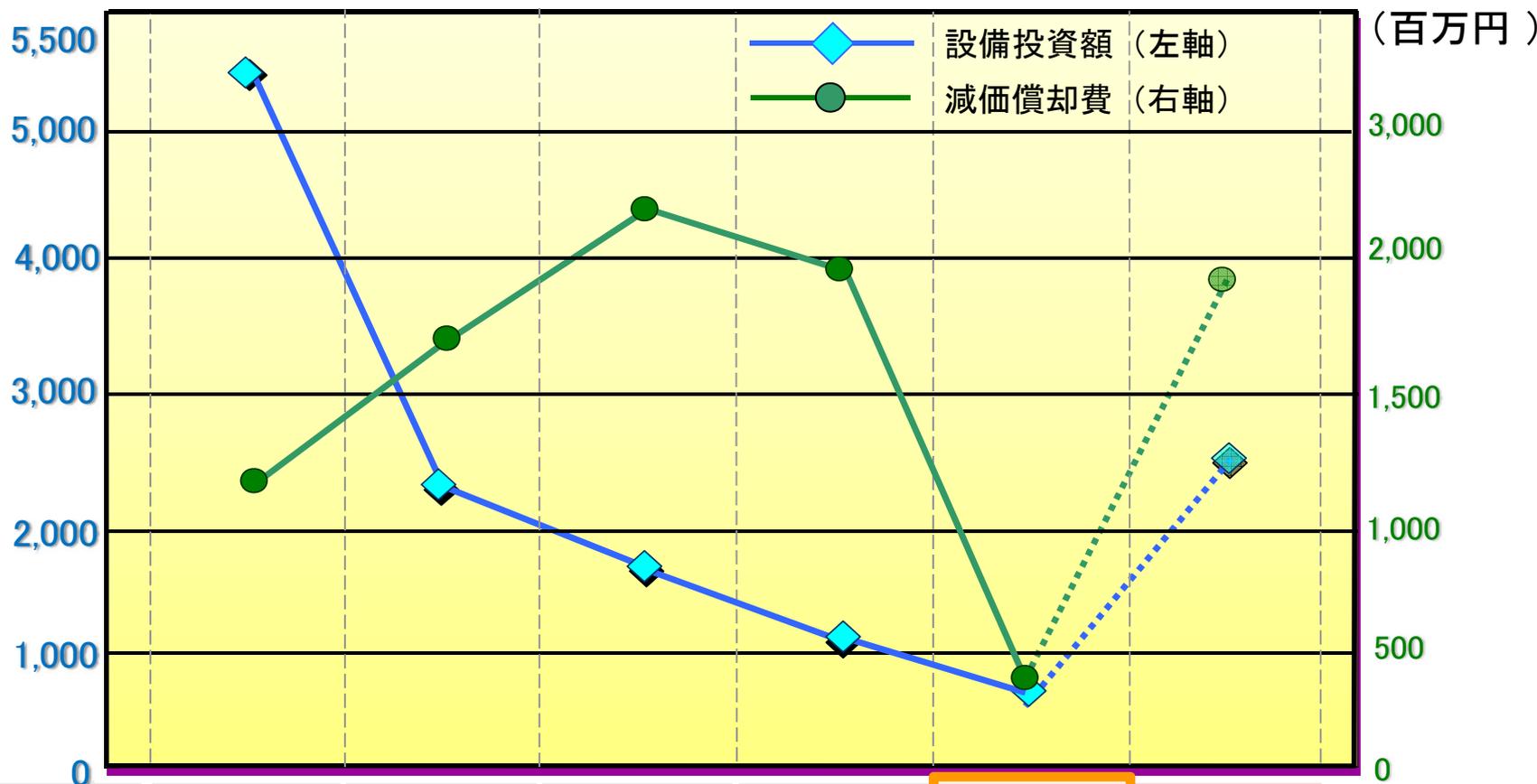
# 2011年3月期 有利子負債の推移

単位:百万円



# 設備投資額及び減価償却額推移

(百万円)



決算期	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3 2Q	11/3 (予想)	(百万円)
設備投資額	5,268	2,383	1,813	1,001	774	2,500	
減価償却費	1,233	1,765	2,360	1,982	814	1,924	

## 2011年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	2010/3期実績	2011/3期予想	前年同期比	
			金額	%
売上高	18,099	20,000	1,900	10.5
経常利益	2,207	3,000	792	35.9
当期純利益	1,301	1,800	498	38.3
1株当たり 当期純利益	85円64銭	118円43銭	-----	-----
配当金 / 年	30円	40円	-----	-----

注：百万円未満の端数は切り捨てております。

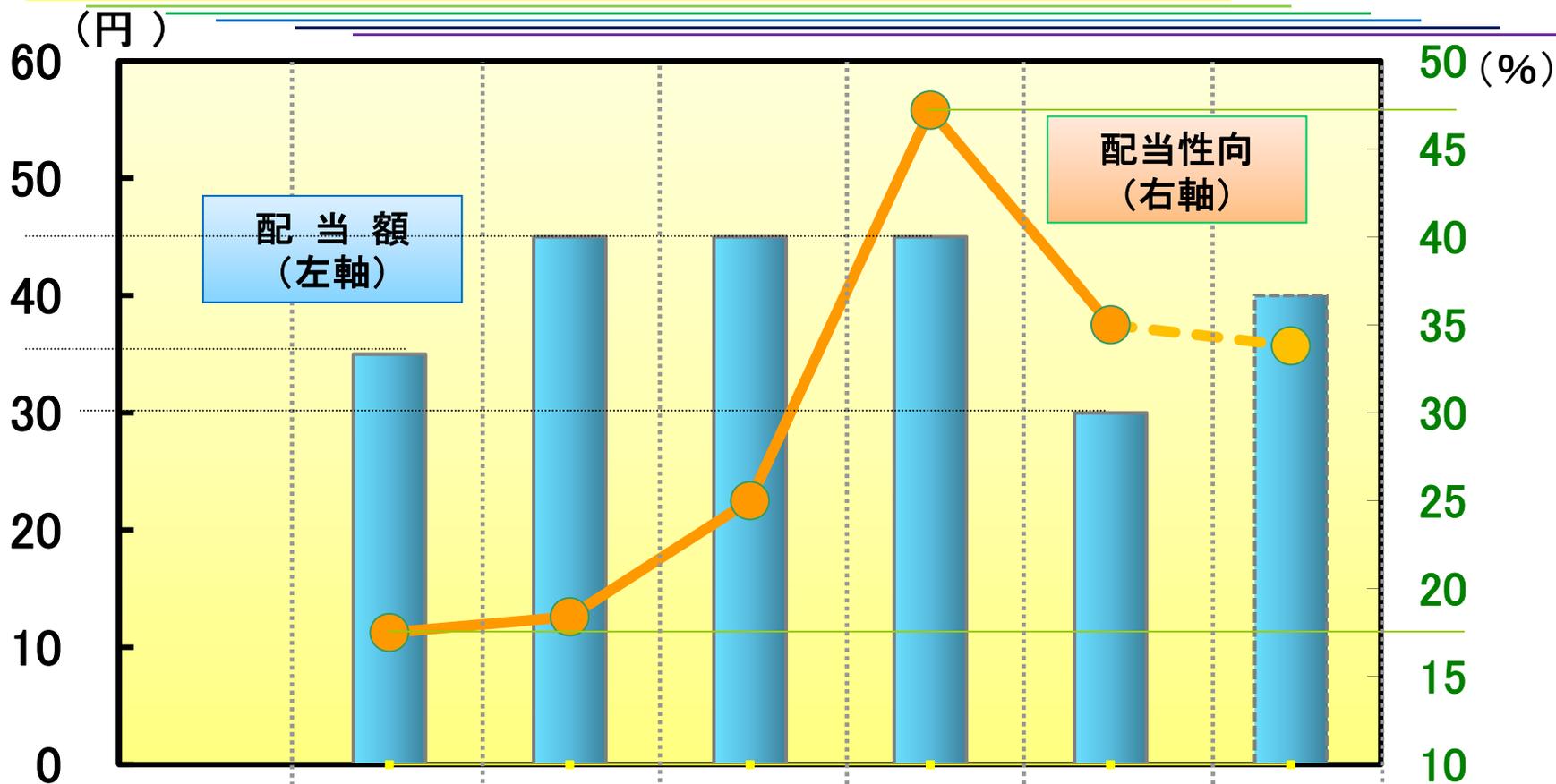
# 2011年3月期 経営指標予想

	2009/3期 実績	2010/3期 実績	2011/3期 予想
売上高経常利益率	12.0%	12.2%	15.0%
ROE	8.6%	7.5%	10.0%
ROA	10.4%	8.8%	11.8%
株主資本	17,055百万円	17,857百万円	18,000百万円
株主資本比率	66.4%	72.4%	68.5%

$$ROE = \frac{\text{当期純利益}}{(\text{前期末株主資本} + \text{当期末株主資本}) / 2}$$

$$ROA = \frac{\text{経常利益}}{(\text{前期末総資本} + \text{当期末総資本}) / 2}$$

# 1株当たり配当額と配当性向の推移



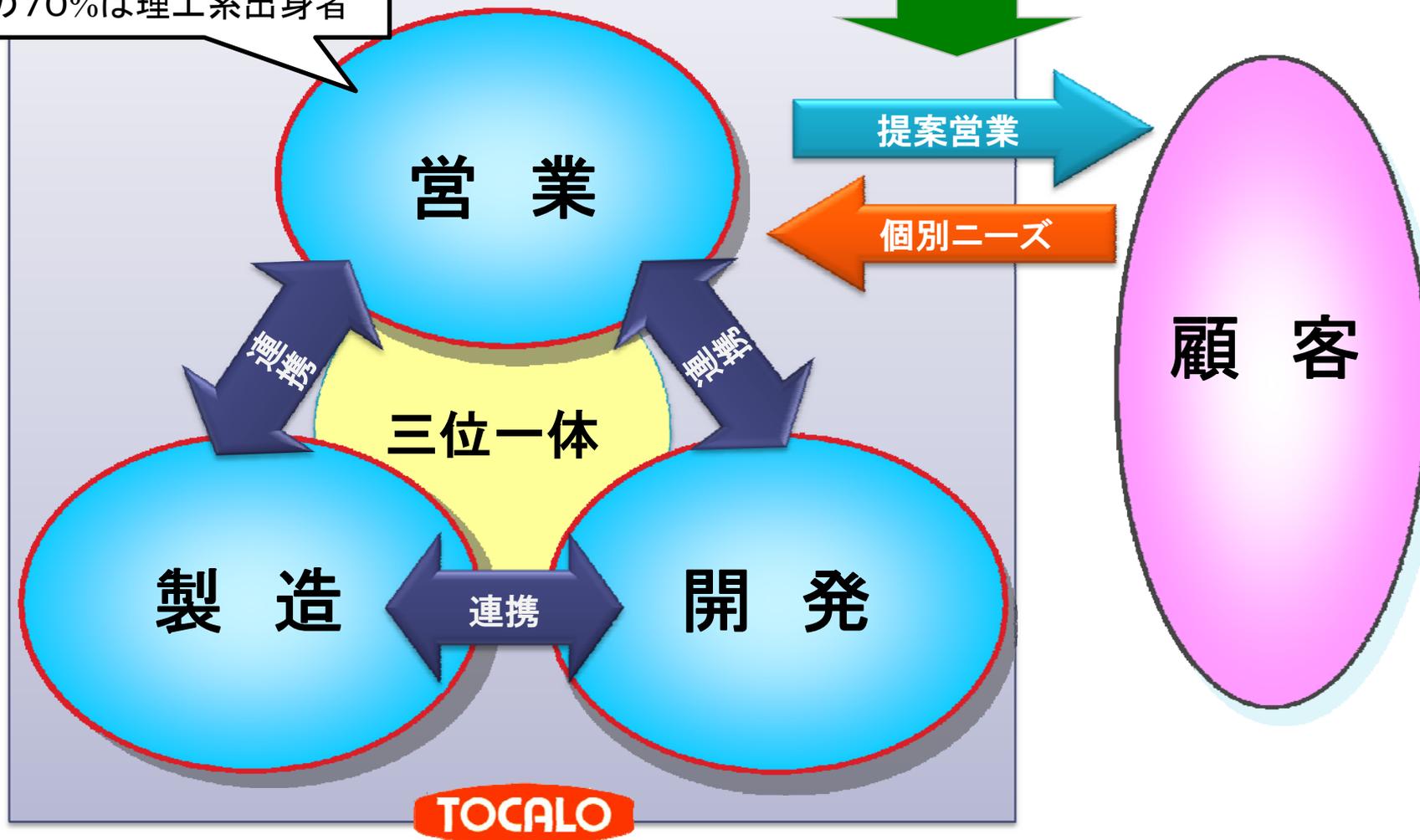
決算期	06/3	07/3	08/3	09/3	10/3	11/3 (予想)
配当額	35.00	45.00	45.00	45.00	30.00	40.00 (円)
配当性向	17.5	18.4	25.0	47.2	35.0	33.8 (%)

# 当社の特徴と強み

# 三位一体型の事業展開

約70名の営業スタッフが顧客の個別ニーズを的確に捉え、提案営業を展開

セールスエンジニアの70%は理工系出身者

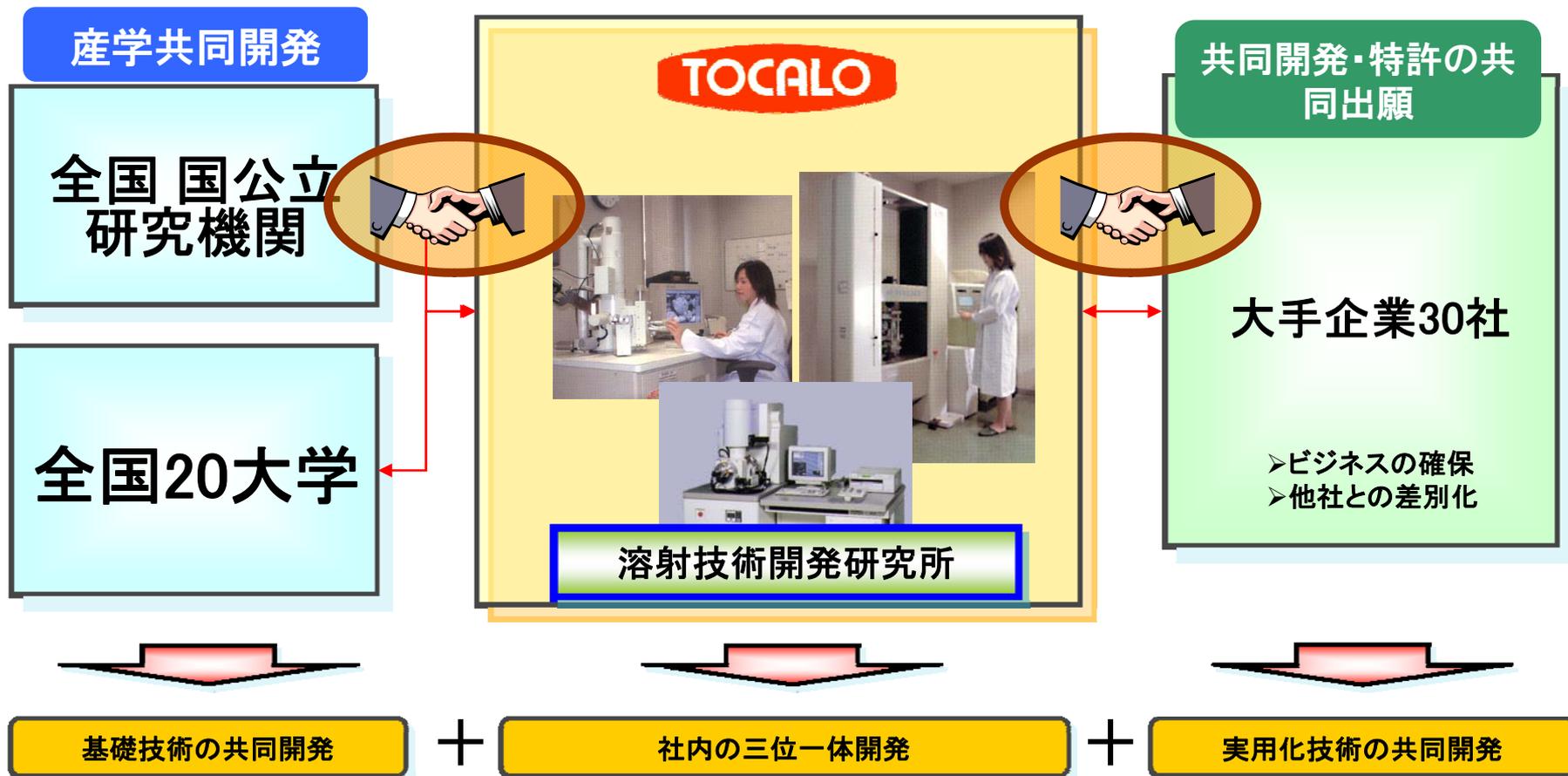


溶射を主業とした開発主導型企业

営業・製造・開発の三位一体による全国展開

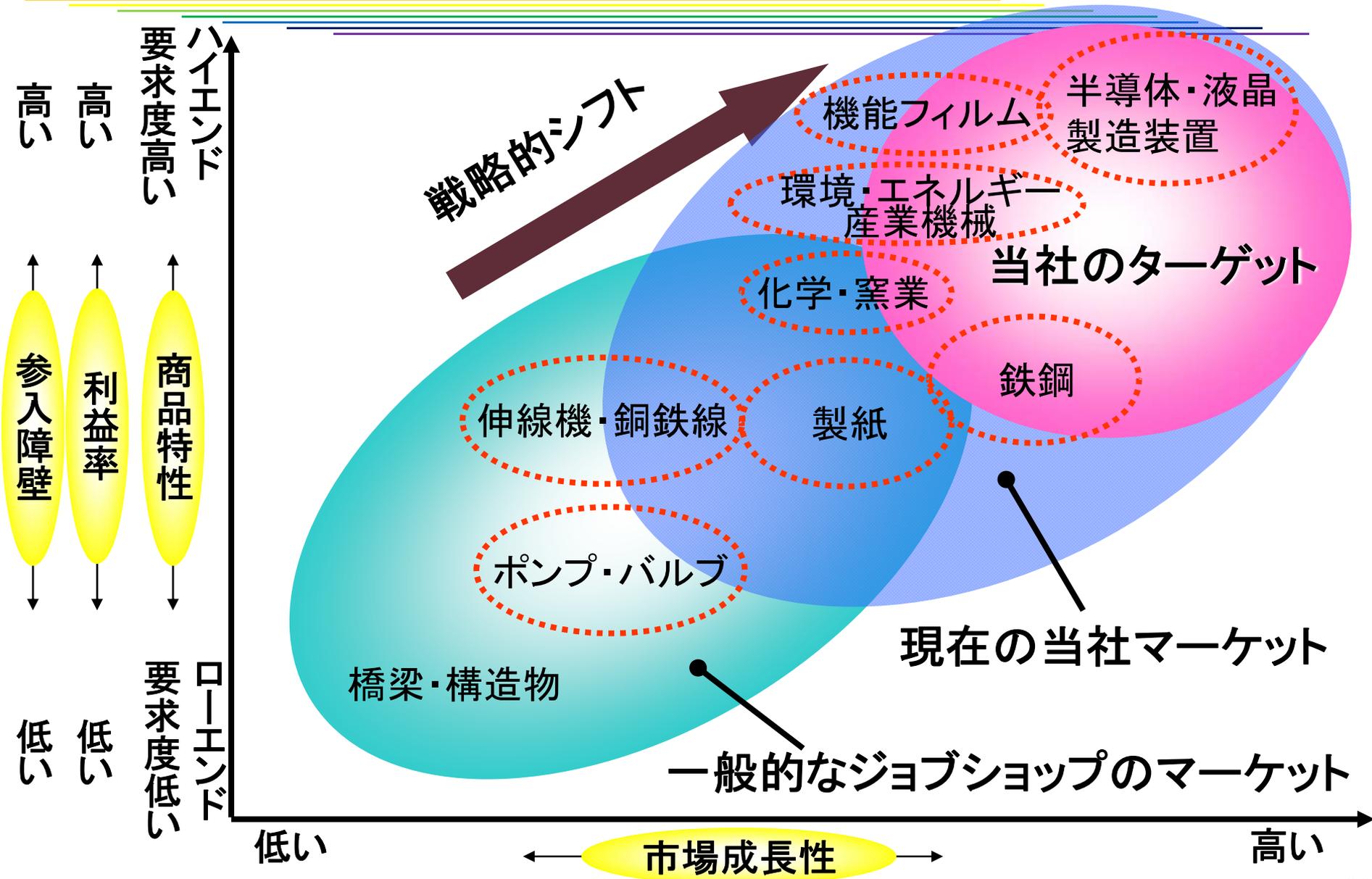
ハイエンド商品に注力した高収益体質

# 研究開発体制

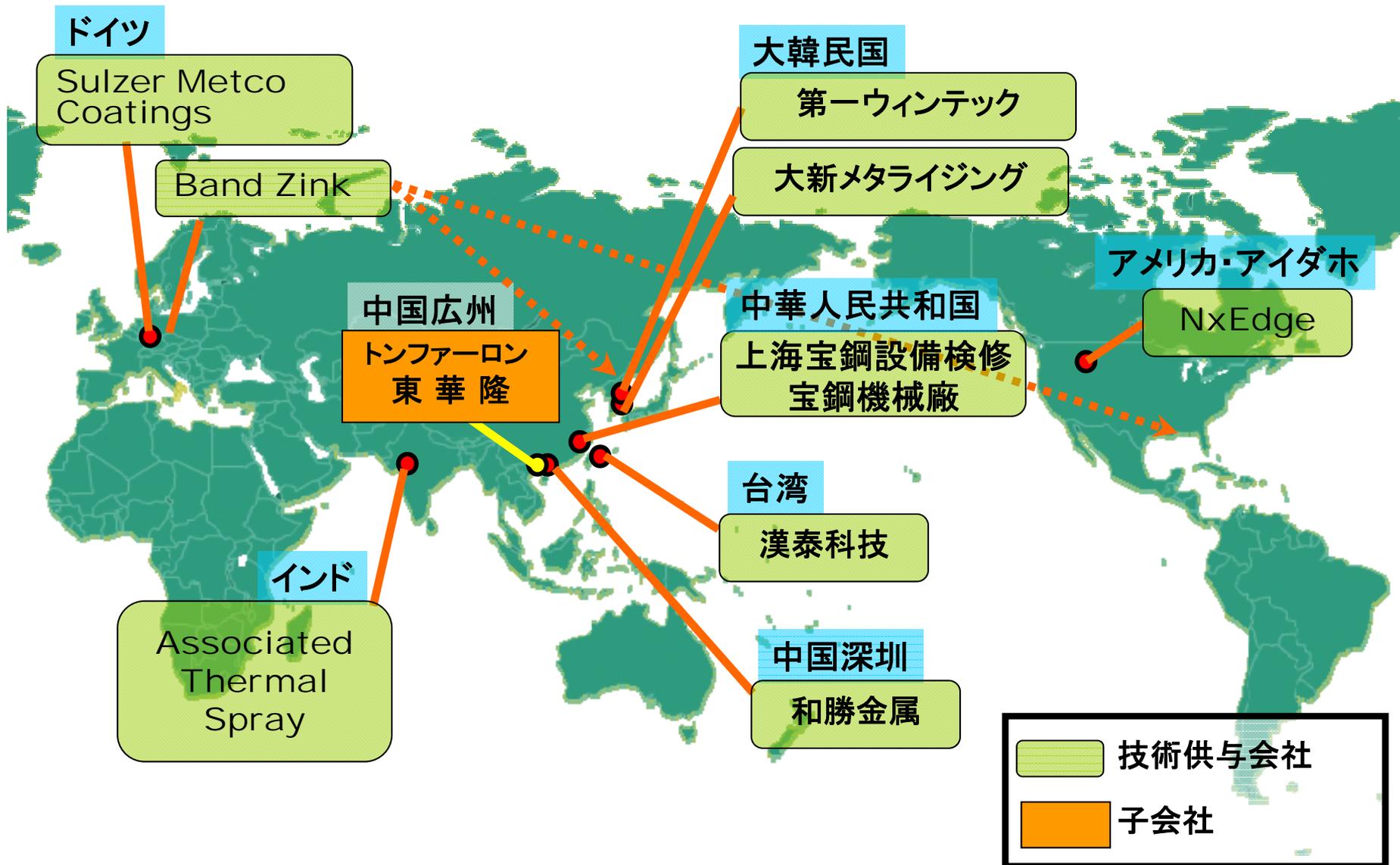


競合他社が追いつけない技術格差と高い成長性を実現

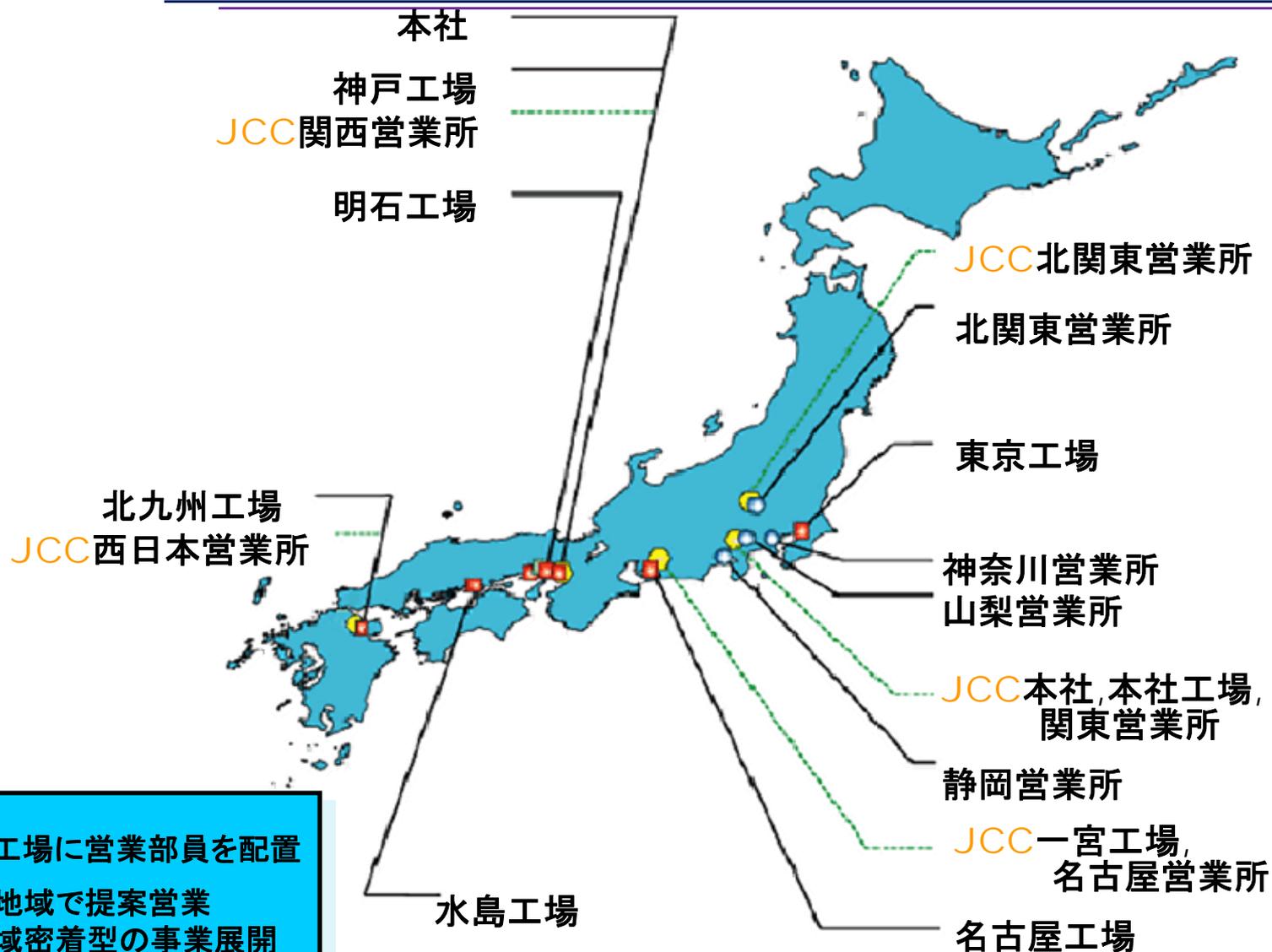
# 当社が狙うマーケット



# 世界に展開する技術力



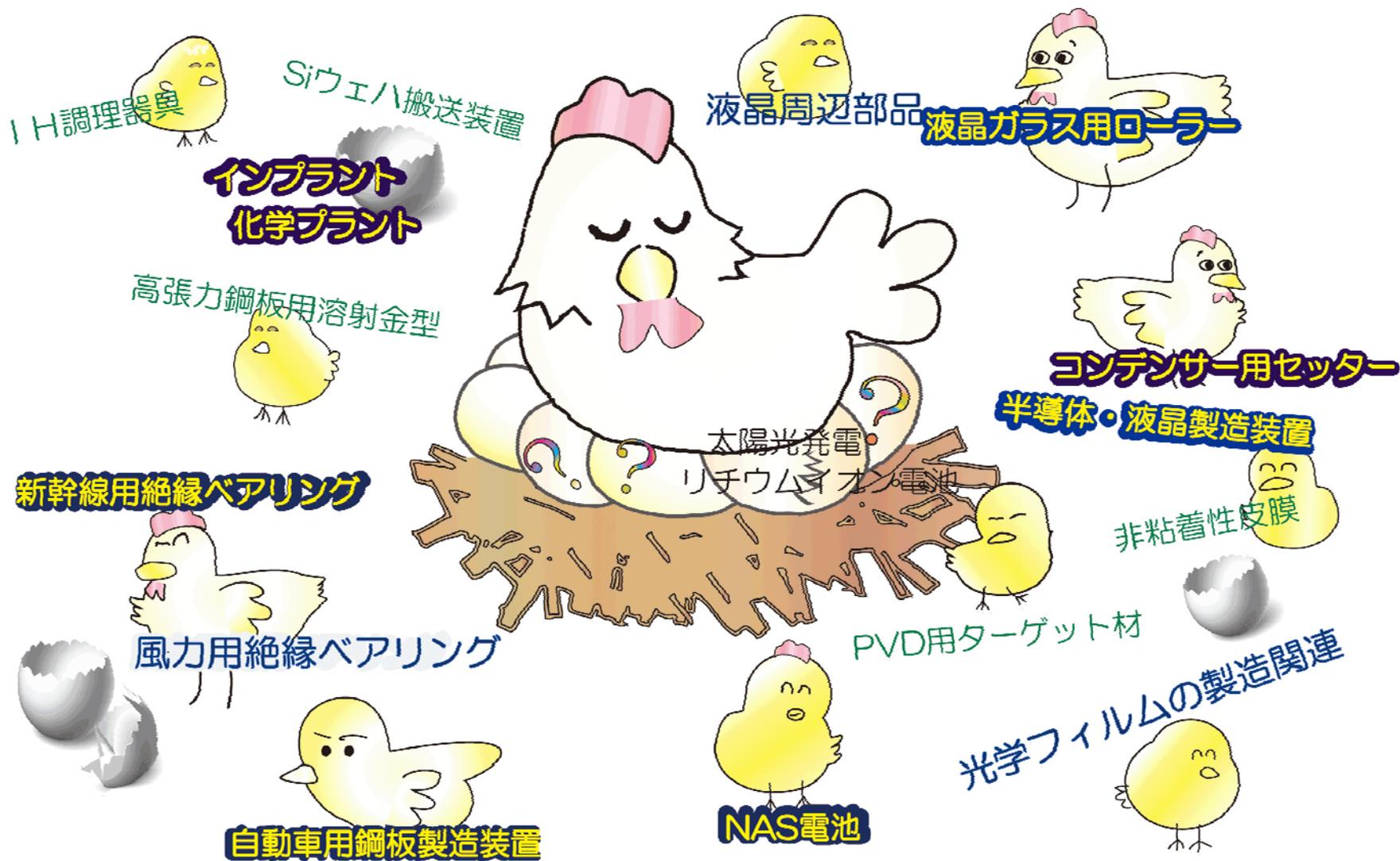
# 国内の営業・生産体制



全国6工場に営業部員を配置

- ◆各地域で提案営業
- ◆地域密着型の事業展開

# たくさん暖め たくさん育っています



# トピックス 1/2

平成22年 6月16日付発表：固定資産の取得

目的；表面改質加工需要の取り込み推進の事業拠点設置

場所；宮城県黒川郡大郷町（川内流通工業団地内）

敷地面積；10,728.96 m<sup>2</sup>



平成23年度完成予想図



将来拡張構想図

# トピックス 2/2

平成22年10月20日付発表：中国現地法人設立のお知らせ

目的：表面改質加工の半導体・液晶分野における  
海外への事業展開。中国子会社(現地法人)設立  
所在地：中国江蘇省 昆山市

会社名：東華隆(昆山)表面改質技術有限公司(仮称)

設立年月：平成23年6月(予定)

資本金：未定

事業内容：半導体・液晶製造  
装置部品のメンテ  
ナンスジョブを主体  
とする表面改質加工  
事業



### 業績予想に関する注意事項

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれておりません。

実際の業績は、今後さまざまな要因により予測数値と異なる結果となる可能性があります。

この資料の著作権はトーカロ株式会社に帰属します。  
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布する事を禁じます。